

# 一の宮通りまちづくり通信

一の宮通りまちづくり協議会 編

## ■これからの取り組みについて

次回の勉強会は、交通運用について実際の図面も用いながら詳しく考えます。

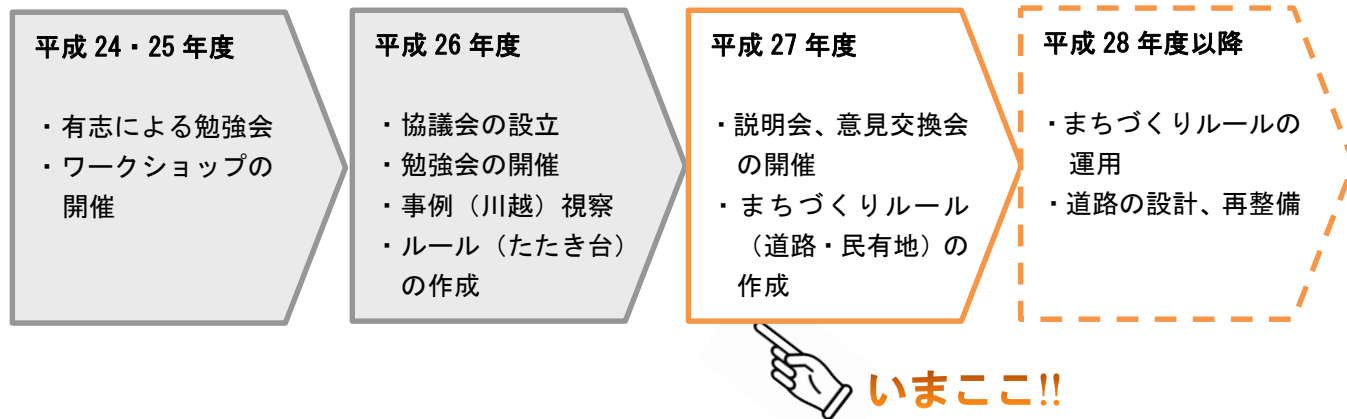
**次回勉強会：6月30日(火曜日)午後2時～4時 大宮区役所南館3階301**

また、説明・意見交換会は次の日程で開催します。

**説明・意見交換会：7月21日(火曜日)午後7時～ 大宮区役所南館3階301**

また、協議会では、趣旨に賛同いただける会員の方を随時募集しています。一緒にこれからのまちづくりを考えていきませんか？

参加いただける方は協議会事務所(紙面下段)か、お近くの役員の方へお申し出ください。



## ■ホームページで協議会の取り組みを紹介しています

協議会のホームページでは、まちづくり通信のバックナンバーや検討経緯が確認できます。ホームページへのご意見・ご感想もお待ちしております。

<http://www.ichinomiya-street.info/>

## ■編集後記

アルディージャのホーム戦の日は朝早くからオレンジの服を着た人々が出て、一の宮通りの店々もオレンジの旗を出して、ワクワク・ウキウキ、いつもとは違う雰囲気!!

昼頃からはスピーカーからアルディージャ応援歌も流れだし……!

そして、アルディージャサポーターの「フェアプレイ精神」。相手チームサポーターにも「ようこそ、大宮へ!」みたいな空気が漂う「大宮・愛」!「オレ達は、大宮を応援するんだ。」「大宮が好きなんだ!」と一の宮通りを歩く人が皆言っているように感じる。

「大宮・愛」・一の宮通り万歳!

一の宮通りでの……。優勝パレードも夢じゃない。

筆：小倉

## ■第5回の勉強会が開催されました

平成27年6月16日(火)、一の宮通りまちづくり協議会によるまちづくり勉強会が開催されました。勉強会では、「一の宮通りのまちづくりルール(たたき台)」について、内容の細部や詳細について勉強を行いました。

勉強会では、沿道建物のルールを中心に意見交換を行いました。道路整備の具体的な内容についても勉強すべきであるという意見も出されました。

また、今後関係権利者の皆様や地域の意見も聞きながら進めていくことも改めて確認しました。



## ■次回の勉強会は6月30日に開催予定です

次回勉強会は、道路整備のあり方や交通運用について勉強会を行う予定です。勉強会では、現在の道路に関する図面をもとにして、どのような道路の作り方が考えられるかをみんなで考えたいと思います。



## ■権利者や地域の方への説明会を行います

これまで一の宮通りのまちづくりについて、様々な検討や勉強を行いながら、ルールのたたき台を作成しました。ルールは、守れるルールであることが重要なので、権利者の皆様や地域の方々にもご意見を伺いたいと思っています。

説明会は、7月21日(火曜日)の午後7時からを予定しています。皆様のこれからの暮らしにも関わることですので、ふるって参加いただきますようお願いします。

## ■ルール（たたき台）に関する勉強会の主な意見

平成27年6月16日（火）に開催された勉強会で出された主な意見は、次の通りです。賛否が分かれるような内容もありました。

### ●建物の用途、業種業態など

- ⇒一の宮通りにふさわしくない、風紀を乱すようなものは、建って欲しくない。
- ⇒規制をすることは賛成。
- ⇒氷川参道側は住宅が多いので、中山道側よりも厳しい規制があっても良い。
- ⇒地元や協議会メンバーが、ルールをチェックすることは大変。

- ・風紀を乱す恐れがあるものは、今後立地させないようなルール作りを行いましょう。
- ・「地区計画」を定め「条例化」により、行政が確認やチェックすることもできます。「地区計画」を定めることを想定して進めていきませんか？

### ●建物の色彩、屋外広告物の規制など

- ⇒市にガイドラインや条例があるのであれば、キチンと守ることをルールに明記すべき。

- ・ルールとして改めて提示することで、みんなでしっかり守ることを確認しましょう。

### ●壁面位置の指定、後退、かきや柵の設置制限など

- ⇒敷地の事情など、壁面位置の指定や後退に協力できない方も多いのでは。
- ⇒通りの賑わいのためには、境界を困ったり締め切った印象にしないほうが良い。

- ・壁面位置の指定、後退（いわゆる建物1階部分のセットバック）は、通りとしての自主的なルールにとどめ、「地区計画」に定めないことも考えられます。
- ・かきや柵は、これから作るものについては、なるべく設置を制限し、開放感がある通りを目指しませんか？

地区計画とは  
地元と市が連携して地区の特性に応じたきめの細かいまちづくりのルールを定め、都市計画として位置づけまちづくりを進める方法です。

## ■説明会の開催に向けて

前回の勉強会は左記のとおりですが、これまでの勉強会でも様々な意見交換を行いながら、まちづくりルールの内容を検討してきました。しかし、現時点はまちづくり協議会内部の検討であり、ルールを制定したとしても守っていけるかどうか、関係する皆様への確認が必要です。

このため、「みんなで守るルールづくり」のため、説明・意見交換会を開催します。ふるってご参加のほど、よろしくお願いします。

### 【検討のきっかけ】

道路の掘り返しによる凹凸や、舗装面の老朽化が目立ち安全で美しく、賑わいがある通りがつかれないか

### 【検討の2つの柱】

- 電線類地中化、道路整備
- 道路整備にあわせたまちづくり

- 行政主導ではコスト意識など味気ない整備の可能性もあり、地域の意見や考えを行政へ要望
- 地元主体のまちづくりの取り組み（大宮駅周辺で盛ん）

### 【まちづくりルール（たたき台）の作成】

- ・建物側のルール（みんなで、美しさや賑わいをつくる）
- ・道路空間や交通運用に関するルール（行政へ提案）

- 行政と地元が連携した勉強会、ワークショップの開催
- 将来像イメージの共有化

平成26年度までの検討  
平成27年度からの検討

- 広く意見を聞き、守れるルールを制定し、一の宮通りをより良い通りにしていく
- 関係権利者や道路を利用する方にも意見を聞く
- ルールが守られるように、ルールの運用方法についても考える

### 【行政】

- 電線類の地中化工事
- 道路整備（植栽、照明、舗装等を含む）

### 【関係権利者】

- まちづくりルールの運用
- 道路空間を活用した取り組み、イベント等